



ロータリーは機会の扉を開く
Rotary Opens Opportunities

2020-2021

第7回例会

RIテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Open Opportunities

クラブテーマ

原点から未来へ Get Back To the Future

会報

No. 1122

豊橋東ロータリークラブ

事務局：豊橋市花田町石塚 42 豊橋商工会議所内 TEL 0532-56-8566 FAX 0532-39-7520

会長：角谷 歩、副会長：西 崇秀、幹事：木所 壮太、出席・会報委員長：鈴木 康代

令和2年9月2日(水) 12:30~13:30

例会場：ホテルアークリッシュ豊橋 5F ザ・グレイスA

担当：出席・会報

国歌「君が代」/ロータリーソング「奉仕の理想」/「四つのテスト」唱和：莊 孝向 さん

ロータリーの友9月号読みどころ紹介：長本 康孝 さん

ゲスト なし

出席報告

会員総数	計算会員	出席免除者数	欠席	出席率	8月5日修正出席率	ビジター
53名	48名	5名	18名	62.50%	100%	0名

会長挨拶

角谷 歩 会長

まだまだ暑さは続きますが、もう9月で3か月目に入りました。今年度のスタート時点では新型コロナウイルスに翻弄される1年になると覚悟し、最初の3か月は休会等により被ったダメージを取り戻す「リハビリ期間」と位置付けました。7、8月の卓話で、小林さん、川西さん、柳瀬さん、中嶋さん、伴さんなど様々な立場から、コロナの時代をどう受け止めどう対応していくべきかについて、示唆に富んだお話をお聞きしました。今月は、ガバナー公式訪問という大きなイベントに加えて、リハビリの総仕上げとしてクラブフォーラムにてお一人お一人のお話を伺わせて頂きたいと存じます。

本日のプログラム

『ICT活用推進プロジェクトについて』

鈴木 康代 出席・会報委員長

ICT推進活用プロジェクトについてお話しします。ICTとは

Information and Communication

Technology の略で、日本語では情報通信技術という意味で、昔のITに通信が加わったものです。柳瀬委員長他、ICT活用推進プロジェクトの発足、ホームページのリニューアルを行いました。出席・会報委員会に関する事として、例会プログラムを前日には掲載し、会報も紙版にはない楽しいエピソードや写真を掲載します。今後は写真を豊富にさらに充実する予定です。

柳瀬 秀昭 公共イメージ向上委員長

このプロジェクトはクラブ計画書には掲載されていません。このコロナ禍では、会社でも社員を守るためにリモート会議等が増えている中、東クラブもICTを進めたいと思っています。



例会に出席できなくても例会をアップロードし見る事で、その場にいたような雰囲気になり、またクラブ内の分断が進まないような役割も果たせるかと思えます。例会の動画が見たいと思うためには、この間の例会の話は面白かったねとわいわい話していると見なきゃいけないと思うので、でもそれを考えると例会はやはり出席するのが本筋かとは思っています。私がRCに入会した時にJCは在籍していれば仕事は降ってきて活動した気になるけど、RCは自ら行動しないと得る物は少ないと言われ、確かにそうだなと思っています。ICTも自ら使う程に魅力ある物になると思いますが、ICTにも個人的な差ができてしまうと思いますが、何が面白いかと思ひ見て頂ければと思います。東クラブのホームページも大変良くなっています。ホームページは更新が大切であり、他クラブとも比べやすいので、東クラブの皆さんで命を吹き込んで対外的なイメージを良くできるようなホームページにしていきたいと思っています。

3分間スピーチ

小林 佳雄 さん

今日言いたい事は東RCが心配でしょうがないという事です。私がRCに入った時はJCも入ってなくて知っている人もいなくて、挨拶しても仲間ができた気はしなかった。板前になった時もお客さんに近付きたいという思いでよく話すようになった。最近沢山の人が東RCに入会し、もっと近づいて話したり、笑顔を見せる事がしたくてもできない。伝統あるRCは入っただけでステータスかもしれないが、東クラブのうりである一人一人の関係が近く、老壮青が言いたい事を何でも言える事をコロナで全部失った気がする。新しいやり方を考えて僕らが誇りにしている事を他のクラブには譲りたくない思いです。



原稿：後藤 秀成 さん / 写真：三輪 真大 さん